

講義コード	
授業科目名	学校経営学
講義題目	
授業科目区分	教育学系
開講年度	2012
開講学期	前期
曜日時限	火3
必修選択	選択
単位数	2
担当教員	八尾坂 修
対象学部等	教育学部
対象学年	学部3年 学部4年
開講地区	箱崎地区
履修条件	学部3年 学部4年 大学院生可
授業概要	<p>「授業の到達目標・授業概要」</p> <p>「学校経営」とは、各学校において学校教育目標の効率的な達成をめざして教育活動を展開すべく、人的・物的諸条件を整備し、その組織運営に関わる諸活動を管理・調整するとともに、教育活動の不断の改善を求めて営まれる機能である。</p> <p>本授業では、「学校経営に関わる今日的課題」について探るとともに、その課題解決に向けたストラテジーを、具体的な教育施策、学術論文、学校改善事例、関連根拠法規等をふまえて探ることとする。</p> <p>単なる講義だけでなく受講者相互の発表・意見交換を行う。毎回、次回の授業に向けた課題を宿題として提示することにより、皆さんが課題の論点を把握し、論理的・分析的に課題を解決する能力を高めることを本授業の目標とする。</p>
全体の教育目標	授業概要、授業計画参照のこと。
個別の学習目標	授業概要、授業計画参照のこと。
授業計画	<p>第1回 4月10日(火)</p> <p>日本の学校経営改革(1)ー戦後の変容過程ー</p> <p>オリエンテーション(授業計画、テキスト、評価方法等について説明)。日本の「学校経営政策」について、「基調」、「基調の変容」について論文(小島弘道氏)を通して理解する。</p> <p>第2回 4月17日(火)</p> <p>日本の学校経営改革(2)ー自律的学校経営ー</p> <p>「学校経営改革のプロセス」、「自律的学校経営の構造」について小島氏の論文を解して考える。</p> <p>第3回 4月24日(火)</p> <p>日本の学校経営改革(3)ー性格ー</p> <p>「歴史的視野の存続性」、ケースとして「コミュニティ・スクール」の成果と課題について理解を深める。佐藤晴雄編著『コミュニティ・スクールの研究』風間書房、2010年ほかを参考する。</p> <p>第4回 5月8日(火)</p> <p>学校経営戦略としての「学校力の向上」とは何かを探る。学校力構成要因としての「組織マネジメント力」、「教師力」、「家庭・地域連携力」、「ポジティブな学校文化力」について考える。</p> <p>第5回 5月15日(火)</p> <p>学校支援地域本部とは何か、杉並区立和田中のケースを考える。</p> <p>第6回 5月22日(火)</p> <p>組織開発のための校務分掌、会議運営、新たな職としての副校長・主幹教諭・指導教諭の役割をとらえる。</p> <p>第7回 5月29日(火)</p> <p>スクールリーダーの役割、リーダーシップの状況理論について学ぶ。</p> <p>第8回 6月5日(火)</p> <p>学習指導要領の改訂の視座と教科書への反映。特に中学校の「教科書採択」の法制、運用について学ぶ。</p> <p>第9回 6月12日(火)</p> <p>教育課程におけるPDCAサイクルとカリキュラム・マネジメント。</p> <p>第10回 6月19日(火)</p> <p>危機管理としての教師ーケーススタディーー</p> <p>指導が不適切な教員への予防・対応支援、不詳事対応を探る。</p> <p>第11回 6月26日(火)</p> <p>危機管理としてのこどもの安全・安心、保護者対応ーケーススタディーー</p> <p>子どもの問題行動をめぐる状況と対応策、安全対策を探る。</p> <p>第12回 7月3日(火)</p> <p>教育改革としての教員養成・免許制度改革の新たな方向。(事前学習を求めます)</p> <p>第13回 7月10日(火)</p> <p>諸外国の教員養成・免許制度改革</p> <p>第14回 7月17日(火)</p> <p>学校行政・経営改革としての学校評価ー自己評価・学校関係者評価・第三者評価を探る。(事前学習を求めます)</p>

	第15回 7月24日(火) 全体のまとめとして各授業における論点を探る。
キーワード	教育改革 教育行政 学校経営 教育法規 教育制度
授業の進め方	授業計画参照のこと。
テキスト	八尾坂修『学校改革の課題とリーダーの挑戦』ぎょうせい、2008年。(生協で購入予定)、関連資料や論文等を配布。
参考書	適宜指示する
学習相談	連絡先 yaosaka.osamu812@m.kyushu-u.ac.jp 090-642-3120(研究室)
試験/成績評価の方法等	積極的な授業への参加度(学習準備状況、プレゼンテーション、課題レポート作成等)によって評価します。
その他	